

〈解答〉

- ① 1 A 〔例〕 Don't worry about it.
B 〔例〕 Can you show it to me?
2 ① カ ② イ
3 ア you enjoy reading those books
イ English will be better

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 〈対話文和訳〉

ケイト：こんにちは，早紀。わが家へようこそ。

早紀：こんにちは，ケイト。今日は招待してくれてありがとう。でも来るのが少し遅れたわね。ごめんなさい。

ケイト：A それについては心配しないで。どうぞ入って。

早紀：まあ，あなたの家はとてもきれいな。

ケイト：ありがとう。何か飲み物はいかが？

早紀：紅茶をお願いするわ。

ケイト：ミルクは必要？

早紀：① いいえ，結構よ。私はレモン入りの紅茶が好きなの。レモンはある？

ケイト：ええ。少し待ってね…。はいどうぞ。

早紀：ありがとう。ところでね，私は英語で日記をつけているの。けれどもそれは私にはとても難しいの。

ケイト：あら，本当に？

早紀：今バッグにその日記を持っているの。それを読んでみて，もし誤りがあれば，教えてね。

ケイト：わかったわ。B それを私に見せてもらえる？

早紀：もちろんよ。これが私の日記よ。

〈ケイトは早紀の日記を読みます〉

ケイト：えーと，あなたの英語は良いと思うわ。誤りは一つもないわね。② けれども，

いくつか質問したいわ。なぜあなたは星新一の本を借りたの？

早紀：彼の本が好きだからよ。

ケイト：ア【それらの本を読むのを楽しんだ】？

早紀：ええ、楽しんだわ。

ケイト：わかったわ。それらのことを日記に書いてみてはどう？ その中で自分自身について書いたら、イ【あなたの英語はより良くなるわよ】。

早紀：わかったわ、そうするわね。どうもありがとう。

ケイト：どういたしまして。

1 〈英作文〉

条件英作文のチェックポイントを確認しておこう。まず日本語をよく読んで、①どのような文か（肯定文、疑問文、否定文、命令文など）、そして②「時制」（現在形、過去形、現在完了形など）を判断する。そのあとに③「主語」「（助）動詞」を明確にし、必要があれば、④疑問詞を付け加え、⑤修飾部分がどこで、どの語（句）を修飾しているのかを考える。慣れないうちは、文頭から書こうとせず、わかるところから書くようにするのが英作文上達への近道。

A 「それについては心配しないで。」

①命令文：～してはいけない，～するな

③主語：あなた（省略）

動詞：心配する

「～しないで」は「～してはいけない，～するな」という否定の命令文であることに着目する。よって、Don't から文を始め、動詞の原形 worry を続け、about it (that) 「それについて」を最後に書く。

まとめると、

→ Don't worry about it.

となる。

B 「それを私に見せてもらえますか。」

①疑問文：～ますか

②現在形：～してもらう

③主語：あなた

動詞：見せる

「～してもらえますか」は相手に何かを依頼するときの表現で、Can (Would, Will, Could) you ～ で表す。「～に…を見せる」は show +～+… または show +… to +～ で表す。show の目的語が代名詞 (me 「私に」, it 「それを」) のときは、後者の形を用いることに注意する。

まとめると、

→ Can you show it to me?

となる。

2 〈空所補充〉

- ① 直後で早紀はレモン入りの紅茶が好きであると言っているので、ミルクはほしくないことを伝えるセリフを選ぶ。よって、カ「いいえ、結構よ。」が最も適当である。
- ② 直後でケイトは早紀に質問しているので、質問したいことを伝えるセリフを選ぶとうまくつながる。よって、イ「けれども、いくつか質問したいわ。」が最も適当である。

3 〈整序〉

ア Did 【 you enjoy reading those books 】 ?

「あなたはそれらの本を読むのを楽しみましたか。」という意味。enjoy ～ ing 「～するのを楽しむ」がポイント。Did の後に主語 you を置き、enjoy reading を続け、目的語の those books を最後に書く。

イ Your 【 English will be better 】 if you write about yourself in it.

「もしあなたがその中であなた自身について書けば、あなたの英語はより良くなるでしょう。」という意味。Your 「あなたの～」で始まっているので、名詞 English を付け足し、「あなたの英語は」とする。次に助動詞 will を書き、動詞の原形 be を続け better を最後に書く。